

令和5年度 「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」結果と考察

(1) 第2学年男子(対象人数 54人)

Tスコア(平均を50とした時の偏差値 0.5以上本校が上回っている場合青色 下回っている場合赤色)

| | 身長 | 体重 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ソフト ボール投げ | 体力合計点 |
|----|-------|------|------|-------|-------|-------|---------------|------|-------|--------------|-------|
| 本校 | 123.2 | 24.4 | 9.7 | 11.9 | 24.1 | 32.6 | 30.4 | 10.3 | 129.9 | 11.4 | 36.6 |
| 都 | 123.3 | 24.0 | 10.4 | 13.6 | 27.7 | 30.1 | 25.0 | 10.6 | 124.0 | 10.5 | 36.4 |
| T | 49.8 | 51.2 | 47.1 | 46.8 | 44.8 | 54.2 | 54.2 | 53.0 | 53.3 | 51.9 | |

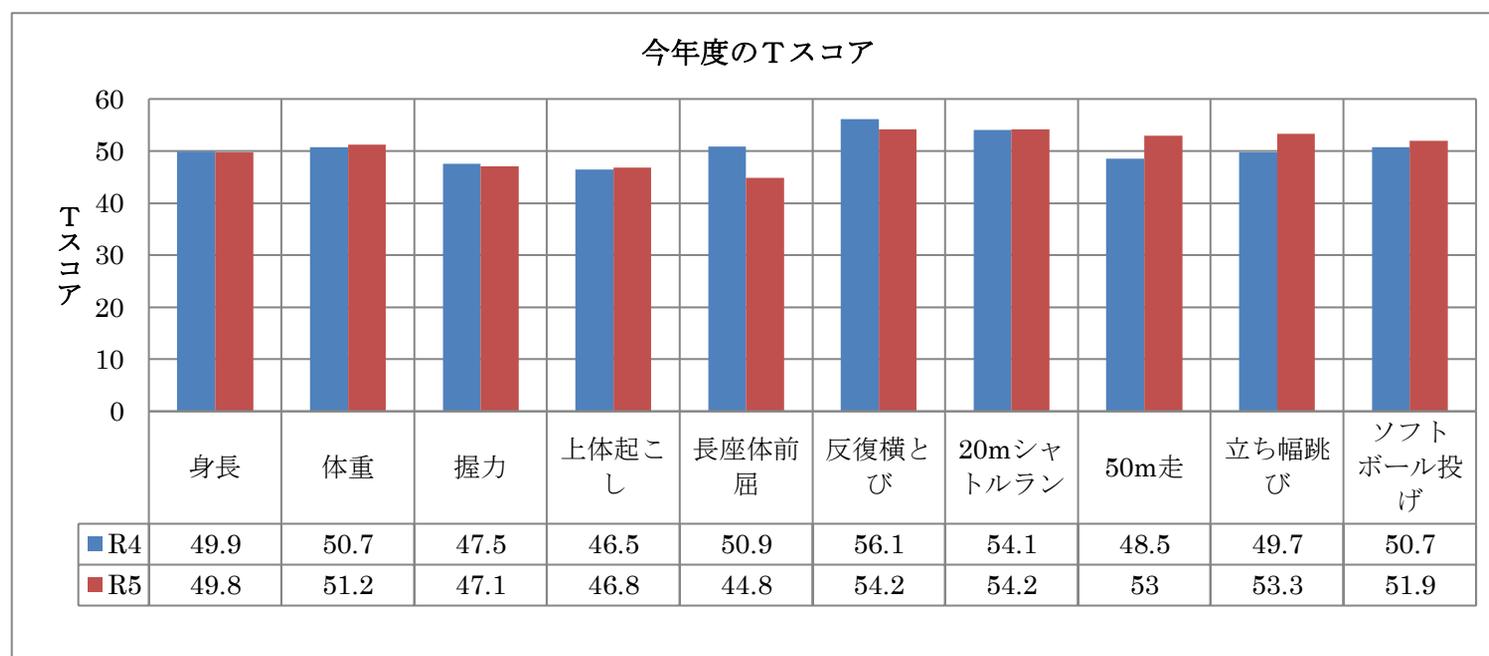
(2) 第2学年男子が得意としていること

- ・反復横跳びは、都の平均より2.5回上回っている。
- ・20mシャトルランは、都の平均より5.4回上回っている。
- ・立ち幅とびは、都の平均より5.9cm上回っている。

(3) 第2学年男子が苦手としていること

- ・上体起こしは、都の平均より1.7回少ない。→ 体幹の筋力を高める必要がある。
- ・長座体前屈は、都の平均より3.6cm下回っている。→ 日頃から柔軟性を高めていく必要がある。

(4) 今年度のTスコア



(5) まとめ

第2学年男子は、都の平均値をやや上回る結果となった。平均を下回っている上体起こしについては、すぐにはできるようになるものではないので、体育の授業等で体幹の筋力を高める運動を少しずつ行っていき、来年度につなげていきたい。